

顕彰会便り

No.18
 平成13年(2001)5月20日
 編集・発行
 津田左右吉博士顕彰会
 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
 TEL 0574-28-1110

「郷土の生んだ
 歴史学者」
 — 遺徳これからも —



▲津田先生を語る会にて
 津田先生に縁のある方々を中心に、先生の人柄・思い出を語りあいました



津田先生を語る会にて ▶
 右：鈴木瑞枝先生(津田先生が名付け親)
 左：赤座憲久先生(『歴史学者 津田左右吉』著者)



津田先生に関する展示コーナー

美濃加茂市下米田町西脇(下米田小学校隣)に移築復元された「津田左右吉博士記念館」で平成13年4月28日、開館記念式典及び記念行事が開かれました。

式典では、来賓の方々などによる祝辞や経緯説明が行われ、記念館建設などに関して様々なご尽力を頂きました。井戸清治氏、河村信弘氏、鈴木瑞枝氏に感謝状が贈呈されました。そして、津田先生の後輩に当たる下米田小学校6年生が『暮春』(津田左右吉作詞)の合唱を披露してくれました。

その後は、顕彰会主催の記念行事として「津田先生を語る会」を開催しました。佐合隆治顕彰会会長の司会により、川合良樹氏(美濃加茂市長)、高井節夫氏(県議会議員)、野口洋二氏(早稲田大学理事)、中山初子氏(津田親族)、渡辺護氏(津田親族)、鈴木瑞枝氏(津田先生が名付け親)、赤座憲久氏(『歴史学者 津田左右吉』著者)、土屋



先生の母校、下米田小6年生による合唱(『暮春』津田左右吉 作詞)

保氏(元顕彰会会長)、大澤功氏(顕彰会副会長)らによって津田先生の人柄や思い出が紹介され、約50名の参加者はそれを聞き入っていました。